

令和2年度「地域住民のためのコンサート」
 (「三井住友海上文化財団 ときめくひととき」公演)

写真で見るこの一年 ～コンサート・交流プラン風景～



コンサート

クラシック14公演、邦楽(和楽器)試行1公演の計15公演を開催し、全国の方々に国内屈指の演奏家による上質で贅沢な「ときめくひととき」をお届けしました。



2020.9.17 兵庫県相生市
 及川浩治ピアノ・リサイタル
 トーク&コンサート「名曲の花束」

ピアノの名曲の数々を、トークを織り交ぜながらお贈りしました。特に、2つの音をモチーフにベートーヴェンの場合、ショパンの場合など、作曲家の音楽的特徴を紹介する実演は大好評でした。お客さまにとっても久しぶりのコンサートで、お帰りの際には沢山の喜びの声を頂戴しました。
 出演：及川浩治(ピアノ)



©Yuji Hori

2020.10.31 愛知県岡崎市
 古部賢一&鈴木大介
 オーボエ・ギター デュオコンサート

前半はバロック音楽を中心に、後半はそれぞれの楽器の独奏曲や映画音楽、タンゴなど幅広いプログラムをお届けしました。爽やかな秋晴れに、お二人の人柄あふれるトークも相まって、アットホームなコンサートを開催できました。
 出演：古部賢一(オーボエ)、鈴木大介(ギター)



©土居政則



2020.12.6 長野県安曇野市
 古部賢一オーボエ・リサイタル
 ～知楽!博楽!音楽の知恵袋～

令和2年度初企画のプログラム。『バロック音楽、実は遊び心満載』『作曲家=貧乏 実は違う!?!』などテーマに基づいて音楽を紐解きました。少し知るだけで、音楽の聴き方、楽しみ方が変わる、そんな実体験ができるコンサートでした。
 出演：古部賢一(オーボエ)、加藤昌則(ピアノ)



©土居政則

2020.12.20 東京都青梅市
 加藤訓子エキサイティング!
 ～スピリット・オブ・パーカッション～

木片からマリンバの成り立ちを解説し、最後は打楽器群による近代作品まで、バラエティに富んだプログラムをお贈りしました。音色はもちろん、全身で音楽を表現する様子も臨場感があり、刺激的なコンサートとなりました。
 出演：加藤訓子(パーカッション)



©Michiyuki Ohba



2021.1.17 大阪府八尾市
クドウ・シゲノリ・フルート・アンサンブル

一般的なフルートのみならず、ピッコロ、アルトフルート、バスフルートも交えながらバラエティに富んだプログラムをお贈りしました。華やかに艶やかなフルートの音色が会場いっぱいになりました。

出演：工藤重典、山内豊瑞、白戸美帆、瀧本実里（フルート）



©土居政則



2021.1.31 福島県伊達市
名曲が名曲である理由～
仲道郁代ピアノストーリー

タイトルの通り、ショパンとベートーヴェンの名曲を紐解くコンサート。作曲家の人生や想いなど様々な角度から楽曲に触れることで、より味わい深く聴く機会となりました。

出演：仲道郁代（ピアノ）



©Taku Miyamoto



2021.2.7 岩手県奥州市
トルヴェール・クワルテット（サクソフォン四重奏）
with 小柳美奈子（ピアノ）

長年積み上げられた綿密かつ遊び心満載のアンサンブルは、今回も多くのお客さまの心をグッとつかみました。

出演：須川展也、彦坂真一郎、神保佳祐、田中靖人（サクソフォン）、小柳美奈子（ピアノ）



©島崎信一



2021.2.20 千葉県流山市
吉野直子&池松宏 デュオ・リサイタル

令和2年度初プログラム。ハープとコントラバスは一見珍しい組合せですが、煌びやか且つ深みのあるハーモニーは心地良い午後のひとときにピッタリ。デュオはもちろん、それぞれの楽器のソロや、楽器の仕組みの説明も取り入れました。

出演：吉野直子（ハープ）、池松宏（コントラバス）



©Akira Muto



2021.3.6 徳島県美馬市
藤木大地&徳永真一郎
うたとギターのコンサート

令和2年度初プログラム。前半はフランス語の歌曲を、後半は日本語歌曲や映画のテーマ曲など、バラエティに富んだプログラムでお贈りしました。カウンターテナーの繊細かつ豊かな歌声は、多くの感動を呼び起こしました。

出演：藤木大地（カウンターテナー）、徳永真一郎（ギター）



©hiromasa



2021.3.20 奈良県大和高田市
室内楽の愉しみ
～ホルン・ヴァイオリン・ピアノの融合～

第一線で活躍するソリストが集結した室内楽。3名が音楽を通じて繰り広げる“会話”は、改めて生のコンサートの良さを実感させる素晴らしいものでした。

出演：福川伸陽（ホルン）、長原幸太（ヴァイオリン）、津田裕也（ピアノ）





2021.1.17 大阪府八尾市

共演 フルート愛好家

公募により集まったフルート愛好家の皆さんと「アメイジング・グレイス」「ロンドンデリーの歌」を共演。小学生から一般の方まで幅広い世代が参加し、事前練習を重ね、本番では素晴らしいハーモニーを披露しました。

(身体的距離を確保し、共演者はマウスガードを着用)



©土居政則

お客さまの声

- ・市民とのアンサンブル、ハーモニーが素敵でした。レベル高かったです！(50代女性)
- ・最初のアマチュアとのアンサンブルが予想以上に美しく心地良く聴かせてもらいました。(60代男性)
- ・アマチュア・プロ含めての演奏は数少ないので機会を多くもってほしい。(60代女性)
- ・フルート講座を娘が吹いていて、フルートに入り込み、本日共演させていただき感謝です！(70代女性)



2021.1.17 北海道中札内村

共演 地元ピアニスト

地元のピアニストとの共演で、モーツァルトの「ピアノと木管のための五重奏曲」を披露。木管楽器とピアノの音色が合ったり、より深みのあるアンサンブルが生まれました。

(通常以上にメンバー間の身体的距離を確保し実施)



©Ryusei Kojima

お客さまの声

- ・木管五重奏を生で聴いたことがなかったのでそれぞれの楽器の音色がハッキリわかり楽しかったです。ピアノとのモーツァルトはとても優雅な気分になりました。ありがとうございます！！(60代女性)
- ・生の楽器の音、やわらかくてとてもステキでした。ファツィオリピアノもいつも通り優しく響いて良かったです。また中札内村に来てください！(50代女性)



2021.2.23 岐阜県多治見市

共演 地元合唱団

地元の男声・女声合唱団と「いのちのうた」をプログラムの最後に披露しました。多治見市は合唱が盛んであり、合唱団のレベルも高く、豊かな歌声が響き渡りました。

(身体的距離を確保し、前方ブロックは着席不可として実施)



©hiromasa

お客さまの声

- ・合唱団とのコラボ、大変心に響きすてきでした。(40代女性)
- ・力んだところがないのにメリハリがあって心の琴線にふれる…涙出ました。合唱のレベルの高さにもおどろきました。すばらしい！万難を排してきて良かったです！(60代女性)
- ・公民館で合唱を楽しんでいる一人です。この一年歌うことも叶わず、今年も歌うことができず日々の生活。今日「いのちの歌」を藤木大地さん、イーパターズ、うすむらさきの方々の声でもやもやがふっとびました。ありがとうございます。(70代女性)



2021.10.3 埼玉県三芳町

マスタークラス 公募によるピアノ学習者

小学4年生から高校生を対象に公募した中から3名、45分ずつのマスタークラスを実施しました。様々な角度から曲を分析し読み解いていくことで、演奏表現に変化が表れました。

(指導の際はマスクを着用し、受講後に鍵盤を拭いて実施)



©Taku Miyamoto

お客さまの声

- ・マスタークラスも聴かせて頂きました。仲道さんの音楽の作り方、音の出し方、楽譜の読み方、とてもとても勉強になりました。私も子どもたちにピアノを教えていますまだまだまだまだ勉強することが盛りだくさんで死ぬまで楽しめるので音楽は素晴らしいですね！(30代女性)
- ・マスタークラスに伺って、とても貴重な経験ができました。私はブランク有り(ピアノ)なのですが、今生懸命ピアノの勉強をしています。楽譜との音楽との向き合い方、演奏の仕方、研究しながら楽しみながら、一生の友にしたいと思います。(40代女性)



2021.3.20 奈良県大和高田市

クリニック 地元吹奏楽部員（ホルン）

地元の中高生の吹奏楽部員を対象にクリニックを実施しました。楽器の構え方や呼吸など基本奏法を習得することで、受講者の音色がみるみる変化し、その違いを実感できる貴重な機会となりました。

（身体的距離を確保し、人数を限定して実施）



受講者の声

- ・ホルンクリニックでのご指導ありがとうございました！楽しくてためになる時間でした。以前からYouTubeなどで拝見させていただいたので、生で音が聴けて最高です。（高校生女性）

ホール担当者の声

- ・部活動が制限されている中で、一流のホルン奏者の方から直接指導を受けられ、生徒たちにとって刺激的で実りある体験になりました。



2021.10.3 大分県竹田市

鑑賞教室 地元高校

地元高校の全校生徒を対象にホールで鑑賞教室を実施しました。竹田市は瀧廉太郎ゆかりの地であり、作曲家にまつわるエピソードや中嶋氏が在住しているウィーンの様子などを、スクリーンで紹介しながら歌曲を披露しました。

（学校より空間の広いホールで実施）



ホール担当者の声

- ・竹田南高校の全生徒 148 名（先生含む）が中嶋彰子氏の歌声を堪能しました。大分県の小さな街で、ホンモノの舞台芸術に触れることが出来た貴重なステージでした。ウィーンで教鞭を振るう中嶋彰子氏のトークは一言一言に、熟練の説得力、現場の裏付けがあり、オペラの世界に親しみが持てるようなレクチャーとなりました。本公演をきっかけに学校 PTA、竹田市外の協力者など新たなつながりを作ることができました。

交流プラン（邦楽）

小中学生が継承する郷土芸能との共演



2020.11.8 宮城県蔵王町

共演 地元郷土芸能

蔵王町小村崎地区の伝統芸能「春駒」「田植え踊り」を邦楽四重奏団編曲版で共演。長年継承されているものの、近年は録音テープがほとんどで、子どもたちは初めて生演奏と共に美しい舞を披露しました。

（身体的距離を十分に確保した上で実施）



©ヒダキトモ

お客さまの声

- ・地域の方々とのコラボも最高でした。心があたかくなりました。（40代男性）
- ・すばらしかった。子どもとの踊りに民謡などが一緒になりよかった。かわいかった。きてよかった。感動しました。（70代女性）
- ・伝統芸能とのコラボはすばらしい。お子たちも生演奏をバックに、さぞ良い思い出になったことでしょう。4人息の合った演奏、すばらしかったです。ありがとうございました。（70代女性）

感染症対策

コロナ禍でのコンサートをお客さまに安心して楽しんでいただくために、開催地主催者と入念に対策を講じて実施しました。



サーマルカメラによる自動検温



スタッフによる検温は手袋を着用



検温と消毒の同時に行い混雑緩和



会場入り口には整列用の足元マーク掲示



連絡先記入用の筆記具は使い回しを回避



市松模様配席は掲示により着席不可な席を明確に



プログラムは各自取得し接触を軽減



プログラムを袋詰めにして座席へ配置



お客さまと接する場所はアクリル板を設置